

大阪市待機児童解消特別チームの設置について

〔設置目的〕

本市における待機児童を含む入所保留児童の早期解消が求められる中で、現行の局の取り組みに加え、各区において個々の地域事情をふまえた対応策を主体的に検討し実行に移すことで、本市待機児童対策の一層の強化・推進を図るため、待機児童が多く発生している区の区長を構成メンバーとして、特別チームを設置する。

〔構成メンバー〕

市長をチームリーダー、副市長をサブリーダーとして、平成 28 年 4 月 1 日時点で待機児童数の多い区 1 の区長と、区長会こども・教育部会長、こども青少年局長等で構成する。（必要に応じ、他の関係部署の出席を求める。）

- ・ 市長
- ・ 副市長
- ・ 区長 西区長、天王寺区長、浪速区長、淀川区長、城東区長、阿倍野区長 2
- ・ こども青少年局 局長、保育施策部長

事務局は、こども青少年局において担う。

〔スケジュール〕

平成 28 年 8 月以降、12 月までの間に複数回開催し、取りまとめを行う。

〔具体的な検討内容〕

- ・ 保育所等の開設が進んでいない地域における、保育事業者の公募促進策の検討
- ・ 区内における保育ニーズの地域偏在への対応策の検討など

【参考】

1 平成 28 年 4 月 1 日現在大阪市の保育所等利用待機児童数 273 人(区別内訳:裏面参照)
(うち上位 6 区)

西区	44 人
城東区	36 人
天王寺区	27 人
阿倍野区	25 人
浪速区	19 人
淀川区	19 人

2 区長会 こども・教育部会長

阿倍野区長

平成28年4月1日 待機児童数(区別・年齢別)

	区名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計 (a)	H27.4からの増減	待機児童 から除外するもの (b)	利用 保留数 (a)+(b)
1	北 区	0	12	2	0	0	0	14	11	224	238
2	都 島 区	0	9	0	0	0	0	9	▲ 1	131	140
3	福 島 区	1	5	0	0	0	0	6	▲ 6	110	116
4	此 花 区	1	5	0	0	0	0	6	0	79	85
5	中 央 区	0	10	2	0	0	0	12	4	150	162
6	西 区	3	23	10	8	0	0	44	6	212	256
7	港 区	0	0	1	2	0	2	5	3	65	70
8	大 正 区	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22
9	天 王 寺 区	0	20	7	0	0	0	27	16	110	137
10	浪 速 区	0	10	9	0	0	0	19	11	66	85
11	西 淀 川 区	1	4	1	0	0	0	6	0	127	133
12	淀 川 区	0	8	2	7	2	0	19	▲ 2	192	211
13	東 淀 川 区	0	6	0	0	0	0	6	6	176	182
14	東 成 区	0	0	0	0	0	0	0	0	81	81
15	生 野 区	0	0	0	0	0	0	0	0	48	48
16	旭 区	1	11	1	0	0	0	13	13	45	58
17	城 東 区	3	30	3	0	0	0	36	10	131	167
18	鶴 見 区	0	5	2	0	0	0	7	7	90	97
19	阿 倍 野 区	0	22	2	1	0	0	25	▲ 5	138	163
20	住 之 江 区	1	3	1	3	0	0	8	▲ 7	111	119
21	住 吉 区	1	5	1	2	0	0	9	▲ 10	118	127
22	東 住 吉 区	0	1	0	0	0	0	1	▲ 1	86	87
23	平 野 区	0	0	0	0	0	0	0	0	58	58
24	西 成 区	0	1	0	0	0	0	1	1	27	28
	計	12	190	44	23	2	2	273	56	2,597	2,870

H27.4からの増減	2	60	6	▲ 9	▲ 3	0	56
------------	---	----	---	-----	-----	---	----